

第128回 日商簿記検定試験 1級 ー原価計算ー 解 説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

第1問

問1：実績損益計算書の作成

【製品Xについて】

売 上 高：@19,500 円×52,000 個＝1,014,000 千円

標準変動費 製造原価：(@4,500 円＋@8,000 円/個)×52,000 個＝650,000 千円

販 売 費：@1,180 円×52,000 個＝61,360 千円

標準変動費差異：上記標準変動費－実際変動費

(650,000 千円＋61,360 千円)－(208,800 千円＋434,920 千円＋@1,200 円×52,000 個)  
＝5,240 千円 (有利)

固 定 費：実際貢献利益－営業利益

＊製品Yについても同様に行う。

問2：差異分析表

【製品Xについて】

販売価格差異：(@18,000－@19,500) ×52,000 個＝78,000 千円 (有利)

売上高販売数量差異：(50,000 個－52,000 個) ×@18,000＝36,000 千円 (有利)

変動費販売数量差異：(50,000 個－52,000 個) ×(@4,500＋@8,000＋@1,180)＝27,360 千円 (不利)

標準変動費差異：問1参照

固定費差異：問1 実際損益計算書の固定費と問題の予算損益計算書の固定費を比較する。

＊製品Yについても同様に行う。

第2問

【製品Xについて】

材料取扱費： 100 個×0.5kg×@250＝ 12,500 円

段 取 費： 15,000 円÷500 個×100 個＝ 3,000 円

加 工 費： @2,000 円×100 個＝ 200,000 円

検 査 費： 100 個×3 分÷60×@3,000＝ 15,000 円

材 料 費： 100 個×@1,400＝ 140,000 円

370,500 円

＊ 上記、段取費の計算は「一定の数量がまとまってから製造」の一文から単価を計算し、製造原価として  
いる。